

## 2024年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月14日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 2884 URL <https://y-food-h.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271  
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年2月期第1四半期の連結業績（2023年3月1日～2023年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第1四半期	11,581	44.3	513	268.4	622	43.1	393	35.2
2023年2月期第1四半期	8,024	5.2	139	△45.1	434	6.6	290	14.3

(注) 包括利益 2024年2月期第1四半期 443百万円 (△5.2%) 2023年2月期第1四半期 467百万円 (△17.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第1四半期	16.55	16.44
2023年2月期第1四半期	12.23	12.16

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第1四半期	36,058	10,570	21.3
2023年2月期	31,855	9,850	23.5

(参考) 自己資本 2024年2月期第1四半期 7,698百万円 2023年2月期 7,478百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年2月期	-	-	-	-	-
2024年2月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年2月期の連結業績予想（2023年3月1日～2024年2月29日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,679	33.6	1,574	131.9	1,575	19.0	749	22.2	31.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社 （社名）株式会社マルキチ、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期1Q	23,863,944株	2023年2月期	23,810,944株
② 期末自己株式数	2024年2月期1Q	208,823株	2023年2月期	2,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期1Q	23,749,801株	2023年2月期1Q	23,782,272株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されたことで、社会経済活動の正常化やインバウンド市場の回復など、前向きな兆しが見られました。しかしながら、依然として金融市場や為替相場は不安定な状況が続いており、原材料価格やエネルギー価格の高騰による物価上昇などを背景に消費者の節約志向が高まるなど、先行きは不透明な状況が続いております。

国内の食品業界は、外食産業、観光産業向けの需要は緩やかな回復の兆しが見られ、加えて、オンライン販売やデリバリーサービスなど、非接触での販売・サービスが拡大しております。一方で、物価上昇に伴う消費者の節約志向が高まるなど、引き続き、業界全体で厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および新たにグループ化した企業に対する統合作業やグループ企業とのシナジー創出に取り組むとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、新たに株式会社ONESTORY、株式会社小田喜商店、株式会社細川食品、株式会社丸太太兵衛小林製麺、株式会社林久右衛門商店、株式会社マルキチがグループに加わったことや、前期より取り組んできた価格改定や生産効率化の成果が出てきたこと、および新型コロナウイルス感染症への規制が緩和されたことで海外子会社の売上が回復し、売上、利益ともに前年同期を上回りました。

以上により、売上高は11,581,676千円（前年同期比44.3%増）、営業利益は513,120千円（同268.4%増）、経常利益は622,161千円（同43.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は393,105千円（同35.2%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 製造事業

製造事業につきましては、M&Aにより国内事業の拡大を図るとともに、「中小企業支援プラットフォーム」の各機能による支援により、取引先の新規開拓や新商品の開発、生産効率化等の取り組みをおこなってまいりました。

こうした中、国内製造子会社は、M&Aにより新たに株式会社小田喜商店、株式会社細川食品、株式会社丸太太兵衛小林製麺、株式会社林久右衛門商店、株式会社マルキチが加わったことや、原材料価格高騰の影響により価格改定等を実施したこと、および利益重視の戦略により不採算取引の見直しや生産品目の削減により生産効率を向上させたことで増収増益となりました。また、海外製造子会社は、新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の規制が緩和されたことでホテル、飲食店向けの販売が回復し、増収増益となりました。その結果、売上高は9,125,744千円（前年同期比54.6%増）、利益は549,466千円（同154.1%増）となりました。

#### ② 販売事業

販売事業につきましては、「中小企業支援プラットフォーム」による情報網等を活用し、既存取引先への深耕および企画販売の強化に努めてまいりました。

こうした中、国内販売子会社は、積極的な営業活動により主に産業給食向けの売上が増加し、海外販売子会社は新型コロナウイルスの影響が減少したことでホテル、飲食店向け販売が回復し、増収増益となりました。その結果、売上高は2,376,287千円（前年同期比14.0%増）、利益は132,888千円（同31.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は36,058,475千円となり、前連結会計年度末に比べて4,203,208千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加98,325千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加424,349千円、および棚卸資産の増加1,296,557千円、有形固定資産の増加952,804千円、およびのれんの増加1,012,923千円があったことによるものです。

負債は25,487,912千円となり、前連結会計年度末に比べて3,482,691千円増加しました。これは主に、借入金の増加3,950,073千円および支払手形及び買掛金の減少760,220千円があったことによるものです。

また、純資産は10,570,562千円となり、前連結会計年度末に比べて720,516千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加393,105千円、および非支配株主持分の増加500,741千円があったことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の連結業績予想につきましては、現時点において2023年4月14日付「2024年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,000,847	5,099,173
受取手形、売掛金及び契約資産	5,493,126	5,917,475
商品及び製品	5,337,167	6,478,264
原材料及び貯蔵品	1,977,252	2,132,713
その他	673,006	944,084
貸倒引当金	△99,913	△107,213
流動資産合計	18,381,487	20,464,497
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,134,849	3,869,832
機械装置及び運搬具(純額)	855,415	939,221
その他(純額)	2,926,866	3,060,882
有形固定資産合計	6,917,132	7,869,936
無形固定資産		
のれん	4,851,912	5,864,835
その他	251,729	242,972
無形固定資産合計	5,103,642	6,107,808
投資その他の資産		
その他	1,475,195	1,638,424
貸倒引当金	△22,191	△22,191
投資その他の資産合計	1,453,004	1,616,232
固定資産合計	13,473,779	15,593,978
資産合計	31,855,267	36,058,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,890,428	3,130,208
短期借入金	1,570,444	2,760,095
1年内返済予定の長期借入金	3,396,285	3,574,149
未払法人税等	471,361	334,638
未払消費税等	98,359	137,352
賞与引当金	275,730	316,056
その他	1,474,092	1,744,117
流動負債合計	11,176,702	11,996,618
固定負債		
長期借入金	9,918,368	12,500,926
退職給付に係る負債	84,919	141,903
その他	825,230	848,463
固定負債合計	10,828,518	13,491,294
負債合計	22,005,220	25,487,912
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,114,393	1,119,863
資本剰余金	1,974,489	1,979,959
利益剰余金	3,728,934	4,122,040
自己株式	△759	△167,611
株主資本合計	6,817,058	7,054,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	826	149
為替換算調整勘定	660,583	643,969
その他の包括利益累計額合計	661,409	644,118
新株予約権	546	418
非支配株主持分	2,371,031	2,871,773
純資産合計	9,850,046	10,570,562
負債純資産合計	31,855,267	36,058,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
売上高	8,024,438	11,581,676
売上原価	6,375,891	9,167,764
売上総利益	1,648,547	2,413,912
販売費及び一般管理費	1,509,277	1,900,791
営業利益	139,269	513,120
営業外収益		
受取賃貸料	8,615	12,246
受取補償金	1,141	1,695
補助金収入	21,039	69,807
為替差益	253,135	68,119
その他	28,527	21,444
営業外収益合計	312,459	173,313
営業外費用		
支払利息	16,815	45,833
支払手数料	—	15,000
その他	155	3,438
営業外費用合計	16,971	64,272
経常利益	434,756	622,161
特別利益		
固定資産売却益	39	1,649
受取保険金	2,776	204,547
特別利益合計	2,815	206,196
特別損失		
固定資産除却損	463	87
固定資産売却損	1,447	—
特別損失合計	1,911	87
税金等調整前四半期純利益	435,660	828,270
法人税、住民税及び事業税	171,415	308,410
法人税等調整額	2,478	14,250
法人税等合計	173,893	322,660
四半期純利益	261,766	505,609
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,058	112,503
親会社株主に帰属する四半期純利益	290,825	393,105

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	261,766	505,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△772	△1,130
為替換算調整勘定	206,457	△61,233
持分法適用会社に対する持分相当額	37	0
その他の包括利益合計	205,722	△62,363
四半期包括利益	467,489	443,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,711	375,814
非支配株主に係る四半期包括利益	130,777	67,431



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	4,652,320	1,512,259	—	6,164,579	—	6,164,579
シンガポール	924,917	573,047	—	1,497,965	—	1,497,965
その他海外	327,122	—	—	327,122	—	327,122
顧客との契約から生じる収益	5,904,361	2,085,307	—	7,989,668	—	7,989,668
その他の収益(注) 3	—	—	34,770	34,770	—	34,770
外部顧客への売上高	5,904,361	2,085,307	34,770	8,024,438	—	8,024,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,510	62,922	19,196	174,629	△174,629	—
計	5,996,871	2,148,229	53,966	8,199,068	△174,629	8,024,438
セグメント利益又は損失 (△)	216,268	100,989	△16,840	300,416	△161,147	139,269

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等でありま  
す。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	7,056,207	1,778,871	42,059	8,877,137	—	8,877,137
シンガポール	1,546,688	597,416	—	2,144,104	—	2,144,104
その他海外	522,847	—	—	522,847	—	522,847
顧客との契約から生じる収益	9,125,744	2,376,287	42,059	11,544,090	—	11,544,090
その他の収益(注) 3	—	—	37,585	37,585	—	37,585
外部顧客への売上高	9,125,744	2,376,287	79,645	11,581,676	—	11,581,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,325	199,508	23,133	287,967	△287,967	—
計	9,191,069	2,575,795	102,778	11,869,643	△287,967	11,581,676
セグメント利益又は損失 (△)	549,466	132,888	△24,375	657,978	△144,858	513,120

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等でありま  
す。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。